

# 西風新都都市づくりの改定計画(案)の概要

## ～活力創造都市 “ひろしま西風新都” 推進計画2013～

※計画名称の意味

西風新都が、活力にあふれ、先進的な取組の拠点となることを目指すため

# ■ 計画全体の構成

はじめに

## 第1部 都市づくりマスタープラン

～ 都市づくりの基本的方向性を示すもの ～

- 第1章 都市づくりの基本構想
- 第2章 都市づくりの枠組
- 第3章 都市づくりの基本方針
- 第4章 都市づくりの推進体制

## 第2部 都市づくり推進プログラム

～ 都市づくりの具体的な施策を示すもの ～

- 第1章 重点施策
- 第2章 都市機能の充実・強化に資する諸施策

# ■ はじめに ~西風新都の都市づくりの推進に向けて~

## ● 都市づくりの課題

現行計画

現 状



丘陵部の民間開発  
(計画開発地区)

順調に進んでいると  
は言えない状況

都市内幹線道路

中筋沼田線などの  
幹線道路に交通が  
集中

大塚駅北交差点や  
五月が丘交差点等  
で朝夕を中心に慢性  
的に渋滞が発生

# ■ はじめに ~西風新都の都市づくりの推進に向けて~

素案P2~P3

## ● 都市づくりの課題

これまでの都市づくりの進め方

前提：民間開発が順調に進展

今の低成長時代に合わない

課題が顕著

現行の全体計画

- ・ マスタープラン的な記述が中心
- ・ 具体的な施策や進め方が示されていない

新たな視点からの都市づくりが必要

- ・ 東日本大震災の教訓
- ・ 少子化・高齢化の進展

# ■ はじめに ~西風新都の都市づくりの推進に向けて~

## ● 全体計画改定の目的

- ・ 広島市が、広島圏域全体の活力を生み、さらには中四国地方の発展を牽引する都市として「世界に誇れる『まち』」となるためには、二つの高速道路ICやアストラムラインなどの充実した都市基盤に恵まれた、開発ポテンシャルの高い西風新都をより一層活用していく必要がある。
- ・ このため、都市機能の強化、産業の振興、快適な居住空間の形成などの視点に立って、民間の投資意欲を喚起するよう全体計画を抜本的に見直す。

## ● 改定に当たっての基本的考え方

民間の投資意欲を喚起するため、次のような視点で改定計画を策定する。

- (1) 具体的な施策の実施方法を定めることにより、都市づくりの進め方を示す。
- (2) 西風新都の価値をより高めるという考え方のもと、次のことを計画に盛り込む。
  - ・ 時代に対応した新たな機能
  - ・ 都市づくりをリードする先進的な取組

# 第1部 都市づくりマスタープラン

## ～ 第1章 都市づくりの基本構想 ～

# ■ 都市づくりマスタープラン ～基本構想について～

## ● 都市づくりの目的

優れた立地を生かし、既に快適な居住の場、貴重な産業集積の場となっている西風新都を、さらに市民が生き生きと暮らし、働き、集うような活力にあふれた拠点とすることにより、

**広島広域都市圏や中四国地方の成長・発展を牽引する。**



# 都市づくりマスタープラン ～基本構想について～

## ● 都市づくりの基本理念

### (3) 先導

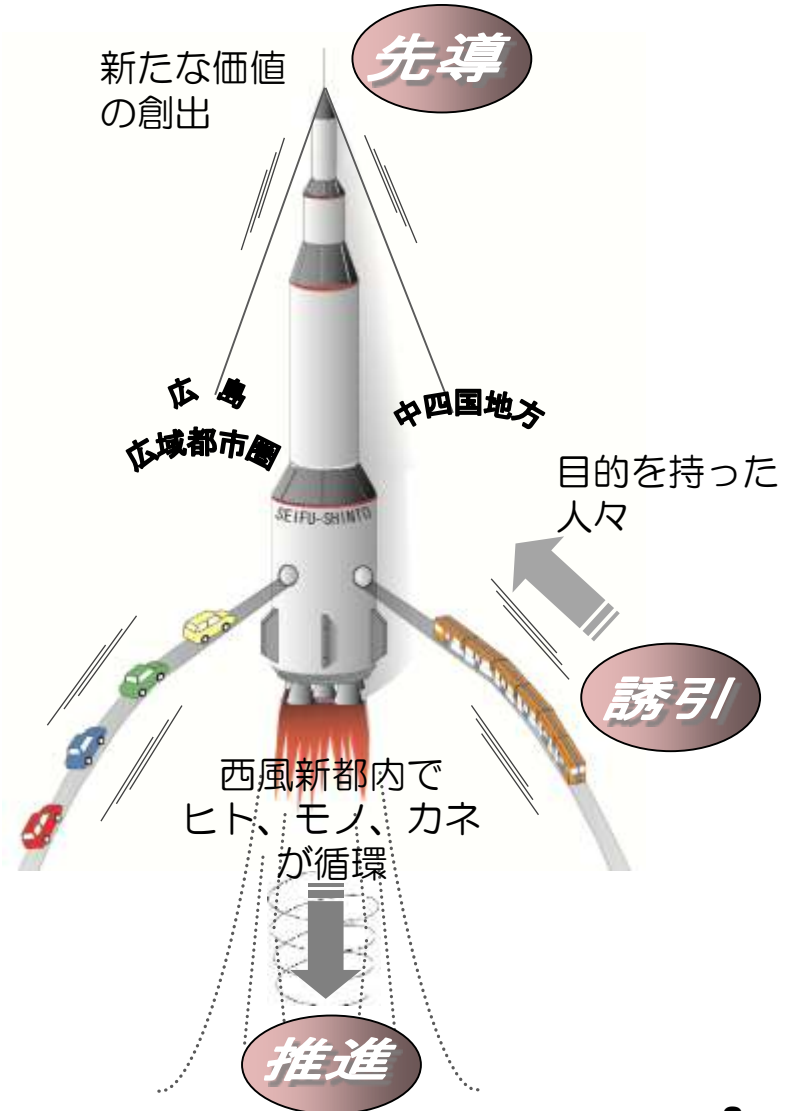
ライフスタイル、技術、人材、文化など様々な分野で新たな価値をつくりながら、広島広域都市圏さらには中四国地方を牽引する“先導”的な「まち」とする。

### (2) 推進

多種多様な活動でヒト、モノ、カネが循環することにより、エンジンのように“推進”力を生み出す「まち」とする。

### (1) 誘引

多種多様な目的（買物、ビジネス、勉学、スポーツなど）を持った人々を広域から“誘引”する魅力的な「まち」とする。





# ■ 都市づくりマスタープラン ～基本構想について～

## ● 都市機能

- ・「住み、働き、学び、憩う」の複合機能が集積した拠点の形成
- ・「護る(防災)」機能の導入

### (1) 「住む」機能

～ 居住地としての魅力や生活環境の向上 ～



### (2) 「働く」機能

～ 雇用の創出、事業環境の向上 ～



### (3) 「学ぶ」機能

～ 学習機会の充実、研究・学習環境の向上 ～



### (4) 「憩う」機能

～ スポーツ・レクリエーションの振興、芸術に親しみ文化の薫る都市づくり ～



### (5) 「護る」機能

～ 市域全体の防災力・地域防災力の向上 ～



# 第1部 都市づくりマスタープラン

## ～ 第2章 都市づくりの枠組 ～